

公開講座の開設主旨・目的等

「情報化社会の現代、情報収集能力が重要だ」といわれています。特にこの数年、携帯端末の普及によって、だれでもなんでも簡単に知ったり調べたりすることができるようになりました。しかしながら、情報というものとはにかく大量に集めれば良い、というものではありません。現に、巧妙に情報を操作した詐欺事件の被害は増えつづけており、情報の読み解き方を知らないと、簡単にだまされてしまう危険が増大しています。容易に騙されないために「読み解く技術」を磨く、ときには横から斜めから見ることで、見えていなかった側面に注目する、それが他の文系諸学とともに国際文化学研究科が目指しているものです。

高度に情報化された現代社会もまた、それを土台で支えているのは、過去に関する情報の集積であるところの「歴史」です。今回の公開講座では、私たちの日々の世界観の根幹を成す「歴史」に改めて焦点を当て、情報を読むということについて考えたいと思います。

即効性のある劇的な解決策とはいかないかもしれませんが、複雑な現代社会を生きるうえで重要な視座を与えてくれる、人間力を鍛える日々の健康サブリのような研究の一端をご紹介したいと思います。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	10月11日 (土)	13:20～14:50	国家の形成と歴史小説の確立	米本 弘一 教授
2		15:10～16:40	「風景」を愛することのパラドックス—18-19世紀の英国を例に—	松家 理恵 教授
3	10月18日 (土)	13:20～14:50	「数学問題を解いて美しくなしましょう」	三浦 伸夫 教授
4		15:10～16:40	「越境する歴史認識は可能か？—空襲研究の課題に寄せて—」	長 志珠絵 教授

連絡先

〒657-8501
神戸市灘区鶴甲1-2-1
神戸大学大学院国際文化学研究科総務係
TEL:078-803-7515
FAX:078-803-7509